
記事

[Mihoko Iijima](#) · 2020年7月20日 2m read

【はじめてのInterSystems IRIS】セルフラーニングビデオ：アクセス編：（REST）手動で作成するディスパッチクラス

IRIS で REST サーバを作成する際に準備する REST ディスパッチクラスを手動で作成する方法を解説します。

※[関連ビデオ](#)で、OpenAPI 2.0 で定義したアプリケーションの仕様を利用する手順を使った API ファーストで作成するディスパッチクラスの解説ビデオもあります。

このビデオには、以下の関連ビデオがあります。

- [IRISの基本操作についてのビデオ（索引ページ）](#)
- [InterSystems開発者コミュニティ beginnerタグ一覧](#)

もくじ

最初～ 復習ビデオ／関連ビデオについて など

- [IRIS で 作成する REST サーバの仕組み](#)
- [IRISでのJSON操作について](#)
- [APIファーストによるRESTディスパッチクラスの作成](#)

2:20～ 作成するディスパッチクラスの内容

4:20～ 手動でRESTディスパッチクラスを作成する方法（手順説明）

5:07～ VSCode：クラス定義作成（手順説明）

メモ：スタジオでの作成については、[別のビデオ](#)でご説明しています。

8:18～ ベースURLの設定（管理ポータルでの設定）説明

8:49～ HTTP要求、応答を操作する

10:50～ HTTP要求、応答の操作に便利なクラスパラメータ

13:22～ VSCodeでのクラス定義作成（実演）

GET要求の実装

14:20～ 便利なクラスパラメータの記述（オーバーライドの方法）
（クラスパラメータ CHARSET／CONTENTTYPE／CONVERTINPUTSTREAM の設定）

16:18～ UriMapの記述（オーバーライドの方法）

18:44～ GET要求（全件Test.Personを取得）の GetAllPerson() メソッドの作成

27:48～ ベースURLの設定（管理ポータルでの設定）実演

28:50～ GET要求（全件Test.Personを取得）：GetAllPerson() Postmanでテスト

29:52～ POST要求（1件Test.Person作成）：CreatePerson()の実装 と Postmanでテスト

35:10～ GET要求（1件Test.Person取得）：GetPerson()の実装 と Postmanでテスト

38:28～ PUT要求（1件Test.Person修正）：UpdatePerson()の実装 と Postmanでテスト

41:41～ DELETE要求（1件Test.Person削除）：DeletePerson()の実装 と Postmanでテスト

43:29～ 確認できたこと

※YouTubeでご覧いただくと、もくじの秒数にジャンプできます。

サンプルコード一式 (Git)

(コンテナでサンプル環境を開始できます。詳細は [Readme](#) をご参照ください。)

RESTディスパッチクラス例

[#REST API](#) [#ビデオ](#) [#初心者](#) [#Caché](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%80%90%E3%81%AF%E3%81%98%E3%82%81%E3%81%A6%E3%81%Aintersystems-iris%E3%80%91%E3%82%BB%E3%83%AB%E3%83%95%E3%83%A9%E3%83%BC%E3%83%8B%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%83%93%E3%83%87%E3%82%AA%E3%82%A2%E3%82%AF%E3%82%BB%E3%82%B9%E7%B7%A8%E3%83%9A%E3%82%8B%E3%83%87%E3%82%A3%E3%82%B9%E3%83%91%E3%83%83%E3%83%81%E3%82%AF%E3%83%A9%E3%82%B9>